

2019（令和元）年度活動計画について

1. 方針

- (1) 修学旅行の教育性の充実、安全性の確保、経済性の適正化を追究し、より良い形の修学旅行の実施を目指す。
- (2) 連合体輸送の望ましいあり方について研究を深めるとともに、利用の拡大を図る。
- (3) 関係機関・団体と連携・協議し、望ましい修学旅行の条件整備を図る。

2. 活動のねらい

平素と異なる環境の中で多様な体験を通して、修学旅行のねらいの達成や生徒の社会性・人間性の育成を図り、感性を育む修学旅行を目指す。

- (1) 全体目標 「感性をはぐくむ修学旅行」
- (2) 研究発表会主題 「学びの集大成を図る修学旅行」

3. 活動の内容

(1) 会議等の日程案

	会議名	予定内容	開催日	時間	会場
総会・研究協議会	総会・第1回	年度計画の審議、決定	6月3日(月)	13:30～ 15:30	東京文化会館
	第2回	輸送申込状況、輸送作成基準等の確認他	10月4日(金)		奈良まほろば館
	第3回	輸送計画の確認・微調整と決定	11月1日(金)		JR東日本東京支社
	役員代表者会	年間活動の総括と次年度大綱検討	2月14日(金)		東京文化会館
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月25日(火)		奈良まほろば館
研究委員会	第1回	調査研究内容の検討	6月3日(月)	11:00～ 12:30	東京文化会館
	第2回	データの分析・考察	10月4日(金)		奈良まほろば館
	第3回	データの分析・考察、まとめ	11月1日(金)		JR東日本東京支社
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月25日(火)		奈良まほろば館
第55回研究発表会		実践研究発表等	11月22日(金)	13:30～ 16:30	ホテルニューイタヤ
全修協	第36回全国修学旅行研究大会 (全修協報告・実践事例発表、講演)		7月26日(金)	13:30～ 16:30	學士会館
	三地区(関東・東海・近畿)修学旅行委員会連絡会 (修学旅行に関する意見・情報交換)		2020年 1月23日(木)	14:00～ 16:00	熱海

会議出席

役員代表者会(各県2名、定数11名) 役員、各県委員長(部長)、研究委員長
 総会・研究協議会(各県4名、定数20名) 役員、運営委員、研究委員
 研究委員会(各県2名、定数10名) 研究委員、運営委員1名
 その他政令指定都市校長会(さいたま市、千葉市)から役員1名参加

県別分担事項一覧 2019(令和元)年度～2023(令和5)年度

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
会長選出県	栃木県	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県
運営委員長	栃木県	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県
〃副委員長	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県
研究委員長 研究発表県	栃木県	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県

(2) 連合体計画輸送

2019(令和元)年度計画輸送の申込状況

(単位:校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計		対前年 増減
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
A	37	5,033	89	12,247	20	1,516	208	33,250	129	20,264	483	72,310	15
B	75	9,009	14	925	3	122	40	5,072	24	2,887	156	18,015	-1
C	1	131	1	46	0	0	47	8,292	41	7,359	90	15,828	-16
D 広島	1	159	1	212	3	186	2	355	1	134	8	1,046	3
秋季C	1	136	0	0	0	0	18	3,631	0	0	19	3,767	-1
合計	115	14,468	105	13,430	26	1,824	315	50,600	195	30,644	756	110,966	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	3	450	3	450	1
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	4	571	4	571	-4
上越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北陸	0	0	0	0	0	0	1	84	9	1,507	10	1,591	10
合計	0	0	0	0	0	0	1	84	16	2,528	17	2,612	7
総合計	115	14,468	105	13,430	26	1,824	316	50,684	211	33,172	773	113,578	7
対前年	0	-278	-3	-463	-4	-379	5	-460	9	1,202	7	-378	

コース別設定期間(出発日ベース)・人数・日数

A	B	C	D・広島	東北・山形	長野	北陸
5/8～7/9 63日間 72,310名 1日平均1,148名 1日最大1,214名 1日最少1,052名	5/26～6/12 18日間 18,015名 1日平均1,008名 1日最大1,065名 1日最少957名	春 5/8～6/25 49日間 15,828名 1日平均323名 秋 9/10～9/28 17日間 3,767名 1日平均222名	5/15～6/20 8日間 1,046名 1日1校 平均131名	5/22,29,30 3日間 450名 1日1校 平均150名	5/15～5/29 4日間 571名 1日1校 平均143名	5/14～6/12 10日間 1,591名 1日1校 平均159名

県別・コース別の設定期間(出発日基準)、人数、日数

コース	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
A	5/13～5/25 5,033名 13日間	6/5～7/2 12,247名 29日間	6/11～6/20 1,516名 8日間	5/13～7/9 33,250名 58日間	5/8～6/12 20,264名 36日間
B	5/26～6/11 9,009名 18日間	6/5～6/12 925名 8日間	6/12 122名 1日間	5/31～6/12 5,072名 13日間	5/26～5/31 2,887名 6日間
C	-	-	-	5/8～6/16 8,292名 27日間	5/13～6/25 7,359名 23日間
D 広島	5/15 159名 1日間	-	5/21,5/22,6/13 186名 3日間	6/12,20 355名 2日間	-
秋C	9/11 136名 1日間	-	-	9/10～9/28 3,631名 17日間	-
東北 山形	-	-	-	-	5/22,29,6/5 50名 3日間
長野	-	-	-	-	5/15～5/29 571名 4日間
北陸	-	-	-	5/21 84名 1日間	5/14～6/12 1,507名 9日間

2019(令和元)年度 関東地区公立中学校連合修学旅行出発式

ア 東海道新幹線出発式

a 日時 2019(令和元)年5月8日(水)午前7時25分～7時35分

b 7時47分東京発「のぞみ号」乗車校 千葉県8校

千葉市立稲浜中学校(73人)

野田市立関宿中学校(17人)

千葉市立土気南中学校(155人)

四街道市立四街道北中学校(166人)

市川市立南行徳中学校(236人)

佐倉市立臼井西中学校(122人)

柏市立柏第四中学校(143人)

市原市立ちはら台西中学校(108人)

うち参加校8校(1,020人)

関修委を代表して千葉成田市立公津の杜中学校の小川校長先生にご参加いただき、ご挨拶頂きました。

イ 北陸新幹線出発式

a 日時 2019(令和元)年5月14日(火)午前8時00分～午前8時20分

b 8時44分 東京発「はくたか号」乗車校 千葉県1校

千葉市立大宮中学校(61人)

関修委を代表して千葉成田市立公津の杜中学校の小川校長先生にご参加いただき、ご挨拶頂きました。

計画輸送の利用校拡大

今年度も引き続き、組織・活動への理解を得るため、関修委PR用リーフレット等をもとに各学校への啓発に努める。

2021（令和3）年度修学旅行の計画輸送策定についてお願い

- ア Aコース希望で、東京近郊の学校は、Cコースの選択もお願いする。Cコースの帰り（東京着）の時間が2014（平成26）年度から30分早くなっている。
- イ 各県へBコースの利用のお願い。また、Bコースをより魅力あるものにするため、30分早い出発と30分遅い帰着を働きかけている。
- ウ 2019（令和元）年度から新たに北海道・北陸新幹線に定期混乗設定が実現。引き続き、東北（山形・秋田）・上越方面の新幹線利用の拡大を図る。
- エ 利用申込みの段階で、東京駅までの継走を明確にする。
- オ 引き続き広島便のPRに努める。また、広島便の利便性を向上させるための改善を働きかけていく。
- カ 申込書への記入 乗車駅・降車駅、継走の利用予定等、丁寧に記入を。申込人数を正確に記入（現1年生の在籍数）
- キ 東京都、神奈川県中学校長会の専用列車と関修委の専用列車の相互利用の可能性を探り、JRへ働きかけていく。

2021（令和3）年度修学旅行列車の輸送計画の策定

2019年 6月	3日	総会・研究協議会	2021年度輸送計画の大綱決定
	中旬		輸送申込書等配付(各県)
7月	19日	各県申込締切	2021年度輸送申込締切(各県)
8月	16日		申込集計の事務局送付
9月			事務局にて割付原案の作成
10月	4日	第2回研究協議会	2021年度輸送計画原案提案
	中旬		割付原案による確認、調整(各県)
11月	1日	第3回研究協議会	2021年度輸送計画の決定
	27日		2021年度輸送計画発表(ホームページ上)
2020年 2月	8日	JRへの申込締切	各学校、JR輸送申込書を旅行社経由で提出

その他

(3) 調査研究活動

調査研究の継続と充実

修学旅行の基本調査及びその年度のテーマに沿った調査研究と発表。

第55回修学旅行研究発表会の開催

- ア 日時 2019（令和元）年11月22日（金） 13時30分～16時30分
- イ 会場 ホテルニューイタヤ（JR宇都宮駅西口から徒歩5分）
栃木県宇都宮市
- ウ 内容 関修委活動報告、実践研究発表他

現地研修会の実施

修学旅行の充実のために先生方の現地研修を実施する。

- ア 伊勢志摩修学旅行現地研修会 - 2019年7月28日（日）～7月29日（月）
伊勢志摩鳥羽の歴史と文化、自然の中での教育旅行プログラムの提案と宿泊施設見学。
- イ 北陸三県修学旅行現地研修会 - 2019年8月 4日（日）～8月6日（火）
北陸三県の歴史と文化、伝統、産業、自然科学の体験学習と宿泊施設等の見学。
- ウ 東北修学旅行現地研修会 - 2019年8月18日（日）～8月20日（火）
東北の歴史と文化、自然、体験学習、震災学習、世界遺産等の見学・体験。宿泊施設等の見学。

修学旅行資料「関西の旅」の利用推進

関東地区公立中学校修学旅行委員会の編集・監修による「関西の旅」の利用促進を図る。各学校の修学旅行のしおりと共に製本する方法も可能であり、併せてPRする。タクシーでの班行動プラン用もあり。

2020年度修学旅行用として、2019年11月中に発行所より見本を各学校に送付予定。

資料採択状況（平成30年1月1日～12月31日）

	関西の旅		前年比	散策ガイド		前年比	採用校数		前年比
	29年	30年		29年	30年		29年	30年	
茨城県	1,518	1,397	121	44	90	46	10	9	1
栃木県	4,319	4,165	154	185	122	63	32	33	1
群馬県	3,021	1,771	1,250	132	36	96	23	12	11
埼玉県	3,559	3,394	165	232	145	87	29	27	2
千葉県	2,607	2,202	405	125	78	47	15	15	0
合計	15,024	12,929	2,095	718	471	247	109	96	13

(4) 陳情・要請活動

財務省・文部科学省への2020（令和2）年度修学旅行費等の国庫補助金増額陳情

行事	学校種別	2019年度 決定額	2020年度 要望額	2018年度 決定額	
修学旅行	中学校	60,300	62,000	57,590	
	小学校	21,670	25,000	21,490	
校外学習	中学校	宿泊を伴う場合	6,100	7,000	6,100
		宿泊を伴わない場合	2,270	3,000	2,270
	小学校	宿泊を伴う場合	3,620	7,000	3,620
		宿泊を伴わない場合	1,570	3,000	1,570

JRへの計画輸送に関する改善要望

ア 東京駅までの継走列車の乗り入れと継走特急列車の割引。

イ 各駅の団体客の集合待機場所の確保。

ウ Bコースの出発時間の繰上げ（30分程度）と東京帰着時間の繰下げ（30分程度）、それに伴う継走列車の運行。

エ Dコース（広島）の設定時間や乗車定員増、京都帰着時間の選択制の導入。

その他

(5) 他団体との連携

公益財団法人全国修学旅行研究協会との連携

第36回全国修学旅行研究大会

2019（令和元）年7月26日（金） 學士会館

関東・東海・近畿3地区公立中学校修学旅行連絡会の参加

2020（令和2）年1月23日（木）頃 関東地区予定

首都圏3地区校長会修学旅行委員会連絡会

第1回 2019（令和元）年6月27日（木） 全日中会館

第2回 2020（令和2）年1月31日（金） 全日中会館

(6) その他

情報・資料の提供・発信として各研究協議会・発表会等で修学旅行等の最新の資料を提供する。
関修委・全修協のホームページの活用とホームページコンクールの周知。コンクール応募校の増加を図る。
各県事務局とのEメール及びWebページ活用推進による事務等の効率化とデータ収集の向上を目指す。

4. 予算

(1) 2019(令和元)年度支出予算案

科 目	費 目	予算額	前年予算額	増・減()	摘 要
会 議 費	総会・研究協議会 ・研究委員会	650,000	650,000	0	会場費、交通費
	研究発表会	580,000	600,000	20,000	会場費、設営費、資料作成費、 反省会費
旅費交通費	事務局交通費	138,100	120,200	17,900	出張交通費
通信運搬費	通信運搬費	50,000	50,000	0	会議案内、資料送付等郵便・宅急 便料金
印刷製本費	印刷費	300,000	300,000	0	輸送計画関係書類、調査研究関係 印刷物
助 成 費	各県活動運営費	781,900	779,800	2,100	各県修学旅行委員会助成金
支出合計		2,500,000	2,500,000	0	

(2) 各県修学旅行委員会(部)への活動助成金

関修委より、各県修学旅行委員会(部)の活動運営費(会議費、郵送・通信費、事務費等)の一部として助成する。なお、各県は助成金の支出報告を毎年度行うものとする。

5. その他

その他

各県からの連絡等は、関修委のE-mailが便利です。是非、積極的にご利用ください。

関修委専用 E-mail アドレス